学校番号	３０８

令和８年度　芸術科

教科	音楽	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「ON！２」　（音楽之友社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと（歌唱）」「楽器を演奏すること（器楽）」「音楽をつくること（創作）」「音楽を聴くこと（鑑賞）」の４つの分野を、年間通じて学習します。
・音楽の表現力や鑑賞力を高めるために、楽曲に対してイメージや思いを持ち、主体的・意欲的に取り組みましょう。そして、音楽を幅広い視点からとらえることのできる力、自らが考える美しさを音で表現するための力を身につけていきましょう。
・自分の演奏だけでなく友達の音楽も大切にし認め合い、アンサンブルや発表の機会など授業の様々な場面で、音や言葉によるコミュニケーション力を養ってほしいと思います。
・学習の到達度は、授業中のワークシートや課題、実技テストで評価しますが、授業中の意欲的な取り組みも評価します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
音楽の諸活動を通して、音楽や音楽文化と深く関わる資質・能力を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てる。
【学びに向かう力、人間性等】
音楽の諸活動を通して、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり、及び音楽の多様性について理解を深めている。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、表現している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、個性豊かに表現する思いや意図を持っている。	・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽の諸活動を楽しみながら主体的・協働的に表現・鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ドイツ歌曲を歌おう	●歌唱 発声練習 楽曲について 「喜びの歌」	a:楽曲の文化的・歴史的背景を理解し、どのように表現したいかという意図を伝えるための技能を身につけている。 b:ドイツ歌曲に合った発声や表現を工夫し、その表現意図を持って歌っている。 C: どのように表現するか試行錯誤しながら意欲的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察
	創作の基礎	●創作 コードからの作曲 音楽理論	a:創作のために必要な音楽理論の知識や技能等を身につけている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを甘受しながら、イメージを創作表現につなげ、創作意図を持っている。 C: どのように創作するか試行錯誤しながら意欲的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート 作品	ワークシート 作品 授業観察
	合唱	●合唱 3部合唱に取り組む	a: 曲想や歌詞の内容を理解し、より良い発声について理解を深め、身につけている。 b:曲の特徴を理解し、よりよく表現するよう工夫している。 c: イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 授業観察

	世界の楽器を知ろう	●鑑賞 楽器の分類 体鳴楽器 弦鳴楽器	a: それぞれの楽器の音色や成り立ち・特徴を把握しようとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを甘受しながら、楽器の地域性や時代背景を考えたりしている。 c: それぞれの楽器の特徴に関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	授業プリント	授業プリント	授業プリント 授業観察
2学期	世界の楽器を知ろう	●鑑賞 楽器の分類 膜鳴楽器 気鳴楽器	a: それぞれの楽器の音色や成り立ち・特徴を把握しようとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを甘受しながら、楽器の地域性や時代背景を考えたりしている。 c: それぞれの楽器の特徴に関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	授業プリント	授業プリント	授業プリント 授業観察
	ミュージカルナンバーを歌おう	●歌唱 発声練習 楽曲について 「オペラ座の怪人」等	a:楽曲の文化的・歴史的背景を理解し、どのように表現したいかという意図を伝えるための技能を身につけている。 b:ミュージカルに合った発声や表現を工夫し、その表現意図を持って歌っている。 C: どのように表現するか試行錯誤しながら意欲的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察
	アンサンブル	●合奏 1年次でのギター弾き語りの経験を活かし、課題曲をグループで練習し、アンサンブル演奏を発表する。	a: 表現したいことを伝えるための歌唱や楽器演奏の技能を身につけている。 b:旋律・リズム・速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、曲の特徴を生かした表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図を持っている。 c: アンサンブルに関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察

	日本の伝統楽器に触れよう	●器楽≪箏≫ 基本奏法 練習曲 わらべ歌 合奏	a:箏の音色や奏法を学習し、どのように表現したいのかという意図を伝えるための技能を身につけている。 b:音楽表現を工夫し、どのように表現するか意図を持って取り組んでいる。 c:我が国の伝統楽器である箏の音色や奏法に関心を持ち、それらを生かして演奏することに意欲的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察
3学期	ミュージカル鑑賞	●鑑賞 ミュージカル「サウンドオブミュージック」を鑑賞する。	a:物語の時代背景を知り、様々な楽曲とともに、作品の意図を把握しようとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを甘受しながら、作品の意図や良さを考えたりしている。 c:作品の内容・楽曲に関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 授業観察
	アンサンブル	●自由演奏発表 グループに分かれ、曲や編成を自由に決定し演奏を発表する。	a: 表現したいことを伝えるための歌唱や楽器演奏の技能を身につけている。 b:旋律・リズム・速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、曲の特徴を生かした表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図を持っている。 c: アンサンブルに関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度